



協同ショートニュース



2022. 11 . 1 NO.228



広島医療生活協同短期入所事業所

TEL225-7188

FAX225-7189

秋も深まり、11月となり、紅葉が色づくと共にますます寒さが厳しくなり、冬の訪れを感じるようになってまいりました。

この時期、だんだんとインフルエンザが流行し始めます。

インフルエンザはウイルス感染によって起こる病気で、普通の風邪よりも急激に発症し、症状が重いのが特徴です。

インフルエンザ予防のために、予防接種を受ける、うがいや手洗いなどの施行、栄養と休養を十分にとるなど予防対策をしていきましょう。



利用者様に秋の味わってもらうため、スタッフの家で取り立て栗を沢山持って来てくれました。去年は、栗の甘い煮を作ったので今年も、厨房の職員が時間を掛けて皮を剥いて渋皮煮を作ってくれました。**秋は栗!**
「1つでは足りない。たくさん食べたい〜!」「こんな甘い栗は初めて!」と皆さんが喜んでいて表情を見せて頂きました。美味しい食べ物が多い秋は、いつもより食欲が増す人が多いですね。

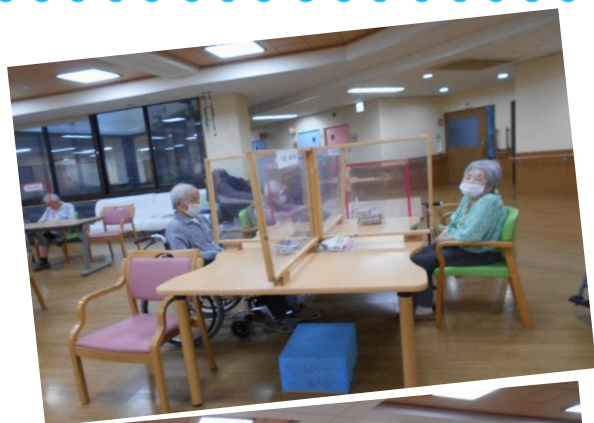
色んな物を美味しく食べましょう!

ショートからお知らせ

朝夕は涼しくなり、半袖では寒くなってきました。いよいよ長袖の出番ですね、長期で利用されている方は、時間があればショートステイにいられて**冬用の着替え用の服**の持参準備をよろしくお願い致します。

11/30まで生協強化月間への増資と加入のご協力をありがとうございました。

引き続き、よろしくお願い致します。



ショート

の

様子

ショートステイでは、一人ひとりに寄り添って、利用者・家族の生活を支えるように日々努力しています。また、利用者が安心して介護を受ける事ができ、新型コロナウイルス感染対策を強化のためにテーブルの位置を変更して感染予防をしています。

コロナ禍の中で10月から75歳以上の単身の方「**医療費2倍**」！年金削減、物価上昇、75歳未満の人にとっても「他人ごとではありません」未来の自分の問題ですね。